

特別講演 「EU 農協の動向と展望」

Special Lecture : Trends and Perspective of Agricultural Cooperatives in EU

鹿児島大学農学部・JA 鹿児島県中央会 後援

とき 平成 28 年 1 月 11 日 15:00~17:00

ところ 鹿児島大学農学部・共通教育棟 101 教室 (1F)

ゲストスピーカー (Guest Speaker)



Mr.
Prodromos Kalaitzis
プロドロモス カライツ

□所属機関 : Copa-cogeca

※欧州連合 (EU) の農協組織をメンバーとし、EU の共通農業政策および共通農業市場制度に、農協の利益を反映する農協の連絡協議体として、日本の JA 全中に匹敵する。

□職名 : 首席政策諮問役 (Senior Policy Advisor)

□主要な業務 :

- ①農協に関わる政策・制度および農協組織のガバナンスのあり方に関する研究
- ②企業形態としての新しい農協モデルづくりに関する研究および政策提言
- ③生産者組織 (POs) の育成および支援に資する研究および政策提言
- ④その他

【開催に当たって】

EU の農協は、日本の総合農協と違って、農産物の販売事業に大きく傾斜した専門農協です。近年は、大手小売企業との取引環境が厳しさを増している中で、独自の経営戦略や農協間ネットワークを持ち、たくましく成長し続けている農協が少なくないことが注目されます。

また、EU の農業政策は、EU 農協の全中組織に該当する Copa-Cogeca との協力の下で、巨大資本とりわけ大手小売企業のバイイングパワーから農業および農業生産者を守るべく、農協の保護や農協への支援を強化する姿勢を強めています。

この度は、EU の Copa-Cogeca の首席政策諮問役の特別講演を通して、EU 農協の動向および農協関連政策について学べる機会を設けた次第です。現在進行中の日本の農協改革や農協の食料マーケットの変化への対応のあり方について考える貴重な時間としてご活用下さい。

(文責 : 李 哉法・鹿児島大学農学部)

【お問合せ先】

鹿児島大学農学部・農業経営学研究室

TEL/FAX 099(285)8625

E-mail lee@agri.kagoshima-u.ac.jp

准教授・李 哉法